

大学番号：国062

[平成31年度設置]

計画の区分：研究科の設置

共同設置

岐阜大学大学院 共同獣医学研究科  
鳥取大学大学院 共同獣医学研究科

【共同設置】設置に係る設置計画履行状況報告書

岐阜大学：国立大学法人東海国立大学機構  
鳥取大学：国立大学法人鳥取大学

令和2年5月1日現在

岐阜大学：作成担当者

担当部局（課）名 管理部企画室

職名・氏名 企画室長 ヤマダ ヨウキ  
山田 祐樹

電話番号 058-293-3288

（夜間） 058-230-1111

F A X 058-293-3294

e-mail gjga03002@jim.gifu-u.ac.jp

鳥取大学：作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部総務企画課

職名・氏名 副課長 オオツカ タクヤ  
大塚 卓弥

電話番号 0857-31-6745

（夜間） 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@ml.adm.tottori-u.ac.jp

# 目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	17
5. 教員組織の状況	30
6. 留意事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者, 大学名

国立大学法人東海国立大学機構：岐阜大学  
 国立大学法人鳥取大学：鳥取大学

## (2) 調査対象大学等の位置

(岐阜大学)

〒501-1193

岐阜県岐阜市柳戸1番1

(鳥取大学)

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

大学名	職名	設置時	変更状況	備考
岐阜大学	機構長		マツオ セイイチ 松尾 清一 令和2年4月	名古屋大学との法人統合により東海国立大学機構が令和2年4月1日に設置されたため(2)
	学長	モリワキ ヒサタカ 森脇 久隆 平成26年4月		
	研究科長	ウンノ トシヒロ 海野 年弘 平成31年4月		
	専攻長	マエダ サダトシ 前田 貞俊 平成31年4月	ワタナベ カズヒロ 渡邊 一弘 令和2年4月	任期満了により令和2年4月1日に変更(2)
鳥取大学	学長	ナカジマ ヒロミツ 中島 廣光 平成31年4月		
	研究科長	ヒカサ ヨシアキ 日笠 喜朗 平成31年4月		
	専攻長	タケウチ タカシ 竹内 崇 平成31年4月		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

大学名	調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
			修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
岐阜大学	共同獣医学研究科 共同獣医学専攻 博士(獣医学)	獣医学関係	4年	6人	—	24人	
鳥取大学	大学院 共同獣医学研究科 博士(獣医学)	獣医学関係	4年	5人	—	20人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

大学名	対象年度 区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告 年度までの平均入 学定員超過率	備考		
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
岐阜大学	A 入学定員	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	6 ( - ) [ - ]	0.74倍	- 倍			
	志願者数	6 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	3 ( - ) [ 1 ]	3 ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	受験者数	6 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	3 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	合格者数	5 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	B 入学者数	5 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	2 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	入学定員超過率 B/A	1.16		0.33										
鳥取大学	A 入学定員	5 ( - ) [ - ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	5 ( - ) [ 2 ]	1.20倍	- 倍			
	志願者数	7 ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	5 ( - ) [ 2 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	受験者数	7 ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	5 ( - ) [ 2 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	合格者数	7 ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	5 ( - ) [ 2 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	B 入学者数	7 ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	5 ( - ) [ 2 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			( ) ( ) [ ]		
	入学定員超過率 B/A	1.40		1.00										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。  
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

大学名	対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
岐阜大学	1年次	5 [ 1 ] ( - )	2 [ 1 ] ( - )	2 [ 1 ] ( - )	2 [ 1 ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	2年次	/		5 [ 1 ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	
	計	7 [ 2 ] ( - )		9 [ 3 ] ( - )		[ ] ( )		[ ] ( )		
鳥取大学	1年次	7 [-] ( - )	[ ] ( )	5 [ 2 ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	2年次	/		7 [-] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	3年次	/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
	4年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	
	計	7 [-] ( - )		12 [ 2 ] ( - )		[ ] ( )		[ ] ( )		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

大学名	区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
				入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
岐阜大学	令和元年度	5人	0人	令和元年度	0人	0人	
	令和2年度	9人	0人	令和元年度	0人	0人	
				令和2年度	0人	0人	
	令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
	令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
				令和4年度	人	人	
合計		0人		人	人		
鳥取大学	令和元年度	7人	0人	令和元年度	0人	0人	
	令和2年度	12人	0人	令和元年度	0人	0人	
				令和2年度	0人	0人	
	令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
	令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
				令和2年度	人	人	
				令和3年度	人	人	
				令和4年度	人	人	
合計		0人		人	人		

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

<岐阜大学>

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{5} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

<鳥取大学>

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{7} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{12} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\phantom{0}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通科目	生物情報解析学特論	1前	岐阜大学	1			1						
	研究倫理・知的財産特論	1前	岐阜大学	2			1						
	アカデミック・イングリッシュ	1前	岐阜大学	1			1						
	学際領域特別演習	1前	鳥取大学・岐阜大学	1			2						
	小計(4科目)	—	—	5	0	0	3	0	0	0	0	0	
基盤的教育科目	神経科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	生体情報薬理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	病態生理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	腫瘍学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	病原微生物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	食品環境衛生学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	環境と感染症基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1		2							
	野生動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1						
	難治性内科疾患基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	1					
	小動物外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1						
	獣医麻酔外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			3						
	産業動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	1					
	獣医解剖学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	1					
	基礎獣医機能学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	2					
	細胞分化制御学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1					1				
	獣医感染病理学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1		
	実験動物疾病学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	実験動物学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	細菌学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			2		
	鳥類感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	動物感染症予防学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	ウイルスおよびアフラトキシンによる人獣共通感染症基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	動物感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1					1			1	
	獣医寄生虫病学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	獣医診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2	1	
	家畜生殖工学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	難病診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2	1			2	1	
	基盤特別演習	神経科学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		病態生理学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		腫瘍学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		病原微生物学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
食品環境衛生学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
環境と感染症基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1		2							
難治性内科疾患基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			2	1					
獣医麻酔外科学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			3						
産業動物学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			2	1					
獣医解剖学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	1					
基礎獣医機能学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	2					
獣医感染病理学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1		
実験動物学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
細菌学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			2		
鳥類感染症学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2			
獣医診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2	1		
家畜生殖工学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2			
難病診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2	1			2	1		
基盤特別実験	神経科学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	病態生理学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	腫瘍学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	病原微生物学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	食品環境衛生学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			1	1					
	環境と感染症基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2		2							
	難治性内科疾患基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			2	1					
	獣医麻酔外科学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			3						
	産業動物学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			2	1					
	獣医解剖学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			1	1					
	基礎獣医機能学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			1	2					
	獣医感染病理学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			1	1			1		
	実験動物学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			2				2		
	細菌学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			1	2			2		
鳥類感染症学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			2				2			
獣医診断治療学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			2				2	1		
家畜生殖工学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			2				2			
難病診断治療学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学	2			2	1			2	1		
小計(66科目)	—	—	—	0	85	0	25	24	2	0	0	0	

#### 【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通科目	生物情報解析学特論	1後	岐阜大学	1			1						
	研究倫理・知的財産特論	1前	岐阜大学	2			1						
	アカデミック・イングリッシュ	1前	岐阜大学	1			1						
	学際領域特別演習	1前	鳥取大学・岐阜大学	1			2						
	小計(4科目)	—	—	5	0	0	3	0	0	0	0	0	
基盤的教育科目	神経科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	0					
	生体情報薬理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1						
	病態生理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	腫瘍学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	0					
	病原微生物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1					
	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1			0		
	食品環境衛生学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1			1		
	環境と感染症基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1		2					2		
	野生動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1				1		
	難治性内科疾患基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	1			2		
	小動物外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			1				1	0	
	獣医麻酔外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			3				1	2	
	産業動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学	1			2	1			2		
	獣医解剖学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1	1	
	基礎獣医機能学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			1	2	
	細胞分化制御学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1					1			1	
	獣医感染病理学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1		
	実験動物疾病学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	実験動物学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	細菌学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			2		
	鳥類感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	動物感染症予防学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	ウイルスおよびアフラトキシンによる人獣共通感染症基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	動物感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1					1			1	
	獣医寄生虫病学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			1				1		
	獣医診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2	1	
	家畜生殖工学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
	難病診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学	1			2	1			2	1	
	基盤特別演習	神経科学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			2	0				
		病態生理学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		腫瘍学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			2	0				
		病原微生物学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				
		ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学	1			1	1				0
食品環境衛生学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			1	1			1		
環境と感染症基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1		2					2		
難治性内科疾患基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			2	1			2		
獣医麻酔外科学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			3				1	2	
産業動物学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学	1			2	1			2		
獣医解剖学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1	1	
基礎獣医機能学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			1	2	
獣医感染病理学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	1			1		
実験動物学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			2				2		
細菌学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学	1			1	2			2		
鳥類感染症学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2			
獣医診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2	1		
家畜生殖工学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2				2			
難病診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学	1			2	1			2	1		
基盤特別実験	神経科学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学	2			2	0					
	病態生理学基盤特別実験												



科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担															
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手																
													修	択	由	授	授	師	教	手							
スペシヤリスト養成科目	家畜衛生・公衆衛生特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		2																				
	家畜衛生・公衆衛生特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		3	2																			
	家畜衛生・公衆衛生特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2																				
	家畜衛生・公衆衛生特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2	2	1																		
	ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	獣医感染症学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	公衆衛生学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	分子寄生虫学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	産業動物疾病診断学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	獣医繁殖学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	高病原性鳥インフルエンザ特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	動物感染症予防医薬品学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	感染症の制圧特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1			1																	
	獣医寄生虫病学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	牛病学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	獣医感染症学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	公衆衛生学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	産業動物疾病診断学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	獣医繁殖学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1																			兼1	
	高病原性鳥インフルエンザ特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																			
	獣医寄生虫病学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	牛病学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	One Health 科目	One Health特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		2	2																		
		One Health特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		2	2																		
		One Health特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2	3																		
One Health特別演習		2・3期・後	鳥取大学		1		2	2																			
病原性ウイルス生態学特別講義		2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
ウイルス学特別講義		2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
野生動物の個体数管理特別講義		2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
野生動物管理学特別講義		2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
薬剤耐性スペシヤリスト特別講義		2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
獣医感染実験病理学特別講義		2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																			
ウイルス工学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
新興・再興細菌感染症学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
インフルエンザ感染制御学(リタアトラス)特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
ウイルス学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
病原性ウイルス生態学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																				
個体数管理特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																				
薬剤耐性スペシヤリスト特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1																					
獣医感染実験病理学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																				
感染症対策に関するOne Health特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																				
鳥インフルエンザの確定診断特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1	1																			
難病治療・創薬科目	難病治療・創薬特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		8																				
	難病治療・創薬特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		7	1																			
	難病治療・創薬特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2	13																			
	難病治療・創薬特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2	8	1																	兼3	
	神経系の形態学・分子生物学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		2																				
	難治性疾患病態生理特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	創薬概論特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	比較腫瘍学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	獣医分子内科学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		2	1																			
	獣医外科・麻酔学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	2																			
	生殖再生医学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	トランスレーショナルリサーチ特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	組織形態学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																			
	獣医生体機能学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	2																			
	遺伝情報制御学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
実験動物医学専門医養成特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																				
疾患モデル動物学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
獣医内科学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
獣医感染症内科学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
神経機能評価学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
獣医眼科学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1																					
腫瘍治療学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																				
スペシヤリスト特別演習	神経科学・神経症候学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2																				
	難治性疾患病態生理特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	電気生理学実験特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	比較腫瘍学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1																			
	獣医分子内科学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2	1																			
	獣医外科・麻酔学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	2																			
	生殖再生医学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1																				
	トランスレーショナルリサーチ特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				
	組織形態学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1																			
	獣医生体機能学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	2																			
	遺伝情報制御学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1																				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究推進科目	動物組織薬理学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	難治性疾患病態生理特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	腫瘍学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	獣医感染症学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	病原性ウイルス生態学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	公衆衛生学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	環境と感染症特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2						
	難治性内科疾患研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1					
	獣医麻酔外科学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2			3					
	産業動物臨床応用学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1					
	組織形態学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1					
	獣医生体機能学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	2					
	獣医神経病理学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1					
	実験動物生殖工学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
	微生物学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	2					
	鳥類感染症学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
	獣医内科診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
獣医繁殖学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
難病診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2	1						
演習科目	プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	岐阜大学		2		13	13					
	プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	2				
	プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	岐阜大学		2		13	13					
	プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	2				
小計 (23科目)	—	—	0	46	0	25	27	2	0	0	0	0	
アドバンスト教育科目	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11					
	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11					
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11					
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11					
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11					
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
小計 (10科目)	—	—	0	20	0	24	16	0	0	0	0	0	
合計 (184科目)	—	—	5	232	0	25	27	2	0	0	0	兼4	

卒業要件及び履修方法

1. 修了要件は、共同獣医学研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないし筆記試験に合格することとする。なお、30単位以上のうち、10単位以上は相手大学が開設する授業科目の単位とする。

2. 履修方法は、研究科共通科目を5単位、基盤的教育科目を7単位、スペシャリスト養成科目を8単位以上、研究推進科目を6単位、アドバンスト教育科目を4単位以上、それぞれ修得することとし、内訳は以下のとおりとする。

<研究科共通科目:必修、5単位>

- ・生物情報解析学特論 ……………1単位
- ・研究倫理・知的財産特論 ……………2単位
- ・アカデミック・イングリッシュ ……………1単位
- ・学際領域特別演習 ……………1単位

<基盤的教育科目:選択必修、7単位>

- ・基盤特別講義 ……………4単位  
主指導教員が開講する特別講義(1科目1単位)、自大学の教員が開講する特別講義(1科目1単位)、相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。
- ・基盤特別演習 ……………1単位  
主指導教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。
- ・基盤特別実験 ……………2単位  
主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。

<スペシャリスト養成科目:選択必修、8単位以上>

3つの各プログラムにおいて、各スペシャリスト養成コア科目(特別講義及び特別演習)、スペシャリスト特別講義、スペシャリスト特別演習を以下のとおり選択必修とする。その他、他のプログラムのスペシャリスト特別講義を選択して履修できる。

- ・スペシャリスト養成コア科目 ……………3単位  
特別講義:自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。  
特別演習:自大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。
- ・スペシャリスト特別講義 ……………4単位  
自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(4科目4単位)を選択必修とする。
- ・スペシャリスト特別演習 ……………1単位  
相手大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。

<研究推進科目:選択必修、6単位>

- ・研究推進特別実験 ……………2単位  
主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。
- ・演習科目(プログレスセミナーⅠ・Ⅱ) ……………4単位  
主指導教員及び自大学副指導教員が開講するセミナーⅠ(1科目2単位)、相手大学の副指導教員が開講するセミナーⅡ(1科目2単位)を選択必修とする。

<アドバンスト教育科目:選択、4単位以上>

- アドバンスト特別演習として開講される以下の授業科目から2科目4単位以上を選択する。
- ・国内特別実践演習Ⅰ・Ⅱ
  - ・海外特別実践演習Ⅰ・Ⅱ
  - ・ジョイントワークショップ演習。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究推進科目	動物組織薬理学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	0					
	難治性疾患病態生理特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	腫瘍学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	0					
	獣医感染症学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	病原性ウイルス生態学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	0					
	公衆衛生学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1					
	環境と感染症特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2						
	難治性内科疾患研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1					
	獣医麻酔外科学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	2					
	産業動物臨床応用学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1					
	組織形態学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1					
	獣医生体機能学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	2					
	獣医神経病理学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1					
	実験動物生殖工学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
	微生物学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
	鳥類感染症学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2						
	獣医内科診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2				1		
獣医繁殖学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
難病診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2	1						
演習科目	プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	10					
	プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	3				
	プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	10					
	プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	3				
小計 (23科目)	—	—	0	46	0	27	23	3	0	0	0	0	
アドバンスト教育科目	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	8					
	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	8					
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	8					
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		15	8					
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	岐阜大学		2		15	8					
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5					
小計 (10科目)	—	—	0	20	0	27	17	0	0	0	0	0	
合計 (184科目)	—	—	5	232	0	27	23	3	0	0	0	兼4	

卒業要件及び履修方法

1. 修了要件は、共同獣医学研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないし筆記試験に合格することとする。なお、30単位以上のうち、10単位以上は相手大学が開設する授業科目の単位とする。

2. 履修方法は、研究科共通科目を5単位、基盤的教育科目を7単位、スペシャリスト養成科目を8単位以上、研究推進科目を6単位、アドバンスト教育科目を4単位以上、それぞれ修得することとし、内訳は以下のとおりとする。

<研究科共通科目:必修、5単位>

- ・生物情報解析学特論 ……………1単位
- ・研究倫理・知的財産特論 ……………2単位
- ・アカデミック・イングリッシュ ……………1単位
- ・学際領域特別演習 ……………1単位

<基盤的教育科目:選択必修、7単位>

- ・基盤特別講義 ……………4単位  
主指導教員が開講する特別講義(1科目1単位)、自大学の教員が開講する特別講義(1科目1単位)、相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。
- ・基盤特別演習 ……………1単位  
主指導教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。
- ・基盤特別実験 ……………2単位  
主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。

<スペシャリスト養成科目:選択必修、8単位以上>

3つの各プログラムにおいて、各スペシャリスト養成コア科目(特別講義及び特別演習)、スペシャリスト特別講義、スペシャリスト特別演習を以下のとおり選択必修とする。その他、他のプログラムのスペシャリスト特別講義を選択して履修できる。

- ・スペシャリスト養成コア科目 ……………3単位  
特別講義:自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。  
特別演習:自大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。
- ・スペシャリスト特別講義 ……………4単位  
自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(4科目4単位)を選択必修とする。
- ・スペシャリスト特別演習 ……………1単位  
相手大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。

<研究推進科目:選択必修、6単位>

- ・研究推進特別実験 ……………2単位  
主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。
- ・演習科目(プログレスセミナーⅠ・Ⅱ) ……………4単位  
主指導教員及び自大学副指導教員が開講するセミナーⅠ(1科目2単位)、相手大学の副指導教員が開講するセミナーⅡ(1科目2単位)を選択必修とする。

<アドバンスト教育科目:選択、4単位以上>

- アドバンスト特別演習として開講される以下の授業科目から2科目4単位以上を選択する。
- ・国内特別実践演習Ⅰ・Ⅱ
  - ・海外特別実践演習Ⅰ・Ⅱ
  - ・ジョイントワークショップ演習。

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
研究科共通科目	生物情報解析学特論	1前	岐阜大学	1			1						
	研究倫理・知的財産特論	1前	鳥取大学	2			1						
	アカデミック・イングリッシュ	1前	岐阜大学	1			1						
	学際領域特別演習	1前	鳥取大学・岐阜大学	1			2						
	小計（4科目）	—		5	0	0	3	0	0	0	0	0	
基盤的教育科目	神経科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	生体情報薬理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	病態生理学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	腫瘍学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	病原微生物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	0					
	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	食品環境衛生学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
	環境と感染症基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		2						
	野生動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1			1					
	難治性内科疾患基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		2	1					
	小動物外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		0	1					
	獣医麻酔外科学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1			3					
	産業動物学基盤特別講義	1・2前・後	岐阜大学		1		2	1					
	獣医解剖学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		1	1					
	基礎獣医機能学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		1	2					
	細胞分化制御学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1				1				
	獣医感染病理学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		1	1					
	実験動物疾病学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1			1					
	実験動物学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		2						
	細菌学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		1	2					
	鳥類感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		2						
	動物感染症予防学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1			1					
	ウイルスおよびプリオンによる人獣共通感染症基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1			1					
	動物感染症学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1				1				
	獣医寄生虫学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1				1				
	獣医診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		2						
	家畜生殖工学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		2						
	難病診断治療学基盤特別講義	1・2前・後	鳥取大学		1		2	1					
	基盤特別演習	神経科学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1				
		病態生理学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1				
		腫瘍学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1				
		病原微生物学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学		1		1	0				
		ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習	1・2前・後	岐阜大学		1		1	1				
食品環境衛生学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学		1		1	1					
環境と感染症基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学		1		2						
難治性内科疾患基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学		1		2	1					
獣医麻酔外科学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学		1			3					
産業動物学基盤特別演習		1・2前・後	岐阜大学		1		2	1					
獣医解剖学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学		1		1	1					
基礎獣医機能学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学		1		1	2					
獣医感染病理学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学		1		1	1					
実験動物学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学		1		2						
細菌学基盤特別演習		1・2前・後	鳥取大学		1		1	2					
鳥類感染症学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学		1		2							
獣医診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学		1		2							
家畜生殖工学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学		1		2							
難病診断治療学基盤特別演習	1・2前・後	鳥取大学		1		2	1						
基盤特別実験	神経科学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	1					
	病態生理学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	1					
	腫瘍学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	1					
	病原微生物学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	0					
	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	1					
	食品環境衛生学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		1	1					
	環境と感染症基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		2						
	難治性内科疾患基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		2	1					
	獣医麻酔外科学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2			3					
	産業動物学基盤特別実験	1・2通	岐阜大学		2		2	1					
	獣医解剖学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		1	1					
	基礎獣医機能学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		1	2					
	獣医感染病理学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		1	1					
	実験動物学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		2						
	細菌学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		1	2					
鳥類感染症学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		2							
獣医診断治療学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		2							
家畜生殖工学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		2							
難病診断治療学基盤特別実験	1・2通	鳥取大学		2		2	1						
小計（66科目）	—		0	85	0	24	23	2	0	0	0		



科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
スペシャリスト養成科目	家畜衛生・公衆衛生特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		2							
	家畜衛生・公衆衛生特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		3	2						
	家畜衛生・公衆衛生特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2							
	家畜衛生・公衆衛生特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2	2	1					
	ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	獣医感染症学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	0						
	公衆衛生学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	分子寄生虫学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	産業動物疾病診断学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	獣医繁殖学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	高病原性鳥インフルエンザ特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	動物感染症予防医薬品学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	感染症の制圧特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1		1					
	獣医寄生虫学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
牛病学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
スペシャリスト特別演習	獣医感染症学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	0						
	公衆衛生学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	産業動物疾病診断学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	獣医繁殖学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1					兼1		
	高病原性鳥インフルエンザ特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	獣医寄生虫学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	牛病学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
One Health 養成科目	One Health特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		2	1						
	One Health特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		2	1						
	One Health特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2	2						
	One Health特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2							
スペシャリスト特別講義	病原性ウイルス生態学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1		1					
	ウイルスと人獣共通感染症と安全（病原性）特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	野生動物の個体数管理特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	野生動物管理学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	薬剤耐性スペシャリスト特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	獣医感染実験病理学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	ウイルス工学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	新興・再興細菌感染症学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	インフルエンザ感染症学（リタアナラシ）特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	ウイルスと人獣共通感染症の発生、診断と対策特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	スペシャリスト特別演習	病原性ウイルス生態学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1					
		個体数管理特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1					
		薬剤耐性スペシャリスト特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1						
獣医感染実験病理学特別演習		2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
感染症対策に関するOne Health特別演習		2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
鳥インフルエンザの確定診断特別演習		2・3期・後	鳥取大学		1		1	1	1					
難病治療・創薬科目群	難病治療・創薬特別講義 I	2・3期・後	岐阜大学		1		7	1						
	難病治療・創薬特別講義 II	2・3期・後	鳥取大学		1		7	1						
	難病治療・創薬特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2	12						
	難病治療・創薬特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		2	8	1			兼3		
スペシャリスト特別講義	神経系の形態学・分子生物学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		2							
	難治性疾患病態生理特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	創薬概論特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	比較腫瘍学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	獣医分子内科学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		2	1						
	獣医外科・麻酔学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		0	2						
	生殖再生医学学特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	トランスレーショナルリサーチ特別講義	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	組織形態学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	獣医生体機能学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	2						
	遺伝情報制御学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1				1					
	実験動物医学専門医養成特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	疾患モデル動物学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
	獣医内科診断治療学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1							
獣医感染症内科学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
神経機能評価学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
獣医眼科学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
腫瘍治療学特別講義	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1							
スペシャリスト特別演習	神経科学・神経症候学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2							
	難治性疾患病態生理特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	電気生理学実験特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	比較腫瘍学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	獣医分子内科学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		2	1						
	獣医外科・麻酔学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		0	2						
	生殖再生医学学特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1							
	トランスレーショナルリサーチ特別演習	2・3期・後	岐阜大学		1		1	1						
	組織形態学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1						
	獣医生体機能学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	2						
	遺伝情報制御学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1				1					
実験動物医学専門医養成特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1							
獣医内科診断治療学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1					兼1			
獣医感染症内科学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
神経機能評価学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1								
画像診断学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1					兼1			
腫瘍治療学特別演習	2・3期・後	鳥取大学		1		1	1							
小計 (81科目)		—		0	81	0	24	26	2	0	0	兼4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	構成大学	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
研究推進特別実験	動物組織薬理学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1						
	難治性疾患病態生理特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1						
	腫瘍学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1						
	獣医感染症学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	0						
	病原性ウイルス生態学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1						
	公衆衛生学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		1	1						
	環境と感染症特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2							
	難治性内科疾患研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1						
	獣医麻酔外科学研究推進特別実験	2・3通	岐阜大学		2			3						
	産業動物臨床応用学特別実験	2・3通	岐阜大学		2		2	1						
	組織形態学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1						
	獣医生体機能学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	2						
	獣医神経病理学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	1						
	実験動物生殖工学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
	微生物学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		1	2						
	鳥類感染症学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
	獣医内科診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
	獣医繁殖学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2							
	難病診断治療学特別実験	2・3通	鳥取大学		2		2	1						
	演習科目	プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	13					
		プログレスセミナーⅠ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	2				
		プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	13					
		プログレスセミナーⅡ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	14	2				
小計(23科目)				—	0	46	0	24	26	2	0	0	0	
アドバンスト教育科目	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11						
	国内特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5						
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11						
	国内特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5						
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11						
	海外特別実践演習Ⅰ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5						
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11						
	海外特別実践演習Ⅱ	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5						
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	岐阜大学		2		12	11						
	ジョイントワークショップ演習	2・3・4通	鳥取大学		2		12	5						
小計(10科目)				—	0	20	0	24	16	0	0	0	0	
合計(184科目)				—	5	232	0	24	26	2	0	0	兼4	
卒業要件及び履修方法														
<p>1. 修了要件は、共同獣医学研究科の教育課程において、30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び論文の内容や専門分野に関する口述ないし筆記試験に合格することとする。なお、30単位以上のうち、10単位以上は相手大学が開設する授業科目の単位とする。</p> <p>2. 履修方法は、研究科共通科目を5単位、基盤的教育科目を7単位、スペシャリスト養成科目を8単位以上、研究推進科目を6単位、アドバンスト教育科目を4単位以上、それぞれ修得することとし、内訳は以下のとおりとする。</p> <p>&lt;研究科共通科目:必修、5単位&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物情報解析学特論 ……………1単位</li> <li>・研究倫理・知的財産特論 ……………2単位</li> <li>・アカデミック・イングリッシュ ……………1単位</li> <li>・学際領域特別演習 ……………1単位</li> </ul> <p>&lt;基盤的教育科目:選択必修、7単位&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基盤特別講義 ……………4単位 主指導教員が開講する特別講義(1科目1単位)、自大学の教員が開講する特別講義(1科目1単位)、相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。</li> <li>・基盤特別演習 ……………1単位 主指導教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。</li> <li>・基盤特別実験 ……………2単位 主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。</li> </ul> <p>&lt;スペシャリスト養成科目:選択必修、8単位以上&gt;</p> <p>3つの各プログラムにおいて、各スペシャリスト養成コア科目(特別講義及び特別演習)、スペシャリスト特別講義、スペシャリスト特別演習を以下のとおり選択必修とする。その他、他のプログラムのスペシャリスト特別講義を選択して履修できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペシャリスト養成コア科目 ……………3単位 特別講義:自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(2科目2単位)を選択必修とする。 特別演習:自大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。</li> <li>・スペシャリスト特別講義 ……………4単位 自大学及び相手大学の教員が開講する特別講義(4科目4単位)を選択必修とする。</li> <li>・スペシャリスト特別演習 ……………1単位 相手大学の教員が開講する特別演習(1科目1単位)を選択必修とする。</li> </ul> <p>&lt;研究推進科目:選択必修、6単位&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究推進特別実験 ……………2単位 主指導教員が開講する特別実験(1科目2単位)を選択必修とする。</li> <li>・演習科目(プログレスセミナーⅠ・Ⅱ) ……………4単位 主指導教員及び自大学副指導教員が開講するセミナーⅠ(1科目2単位)、相手大学の副指導教員が開講するセミナーⅡ(1科目2単位)を選択必修とする。</li> </ul> <p>&lt;アドバンスト教育科目:選択、4単位以上&gt;</p> <p>アドバンスト特別演習として開講される以下の授業科目から2科目4単位以上を選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国内特別実践演習Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・海外特別実践演習Ⅰ・Ⅱ</li> <li>・ジョイントワークショップ演習。</li> </ul>														

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・山添教授退職の理由により、「小動物外科学基盤特別講義」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・山添教授退職の理由により、「難病治療・創薬特別講義I」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。
- ・山添教授退職の理由により、「獣医外科・麻酔学特別講義」、「獣医外科・麻酔学特別演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授2」から「准教授2」に変更。
- ・山添教授退職の理由により、「プログレスセミナーI」、「プログレスセミナーII」の専任教員等の配置を「教授13、准教授13」から「教授12、准教授13」に変更。
- ・大屋准教授退職の理由により、「病原微生物学基盤特別講義」、「病原微生物学基盤特別演習」、「病原微生物学基盤特別実験」、「獣医感染症学特別演習」、「獣医感染症学特別実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・大屋准教授退職の理由により、「獣医感染症学特別講義」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・大屋准教授退職の理由により、「One Health特別講義I」、「One Health特別講義II」の専任教員等の配置を「教授2、准教授2」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・大屋准教授退職の理由により、「One Health特別演習」の専任教員等の配置を「教授2、准教授3」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・大屋准教授退職の理由により、「難病治療・創薬特別演習」の専任教員等の配置を「教授2、准教授13」から「教授2、准教授12」に変更。

【令和2年度】

- ・担当講師の業務上理由により、「生物情報解析学特論」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・齋藤准教授の教授昇任の理由により、「神経科学基盤特別講義」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・酒井准教授の教授昇任の理由により、「腫瘍学基盤特別講義」、「腫瘍学基盤特別演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・杉山教授退職の理由により、「ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義」、「ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験」、「ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授1」に変更。
- ・渡邊准教授の教授昇任の理由により、「小動物外科学基盤特別講義」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・渡邊准教授の教授昇任の理由により、「獣医麻酔外科学基盤特別講義」の専任教員等の配置を「准教授3」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・齋藤准教授の教授昇任の理由により、「神経科学基盤特別演習」、「神経科学基盤特別実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・酒井准教授の教授昇任の理由により、「腫瘍学基盤特別演習」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・中川准教授採用の理由により、「病原微生物学基盤特別実験」、「病原微生物学基盤特別演習」、「獣医感染症学特別講義」、「獣医感染症学特別演習」、「ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・渡邊准教授の教授昇任の理由により、「獣医麻酔外科学基盤特別演習」、「獣医麻酔外科学基盤特別実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・酒井准教授の教授昇任の理由により、「腫瘍学基盤特別実験」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1」から「教授2」に変更。
- ・酒井准教授、齋藤准教授、伊藤准教授の教授昇任及び杉山教授退職の理由により、「プログレスセミナーI」、「プログレスセミナーII」、「国内特別実践演習I」の専任教員等の配置を「教授12、准教授13」から「教授14、准教授10」に変更。
- ・酒井准教授、齋藤准教授、伊藤准教授、渡邊准教授の教授昇任及び杉山教授退職の理由により、「国内特別実践演習II」の専任教員等の配置を「教授12、准教授11」から「教授14、准教授7」に変更。
- ・酒井准教授、齋藤准教授、伊藤准教授の教授昇任及び杉山教授退職の理由により、「海外特別実践演習I」、「海外特別実践演習II」、「ジョイントワークショップ演習」の専任教員等の配置を「教授12、准教授11」から「教授14、准教授7」に変更。
- ・井口講師採用の理由により、「獣医診断治療学基盤特別講義」、「獣医診断治療学基盤特別演習」、「獣医診断治療学基盤特別実験」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、講師1」に変更。
- ・井口講師採用の理由により、「獣医感染症内科学特別講義」、「獣医感染症内科学特別演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・井口講師採用の理由により、「獣医内科診断治療学特別実験」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授2、講師1」に変更。
- ・井口講師採用の理由により、「プログレスセミナーI」、「プログレスセミナーII」の専任教員等の配置を「教授12、准教授14、講師2」から「教授12、准教授14、講師3」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

大学名	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
岐阜大学	3 科目	88 科目	0 科目	91 科目	3 科目 [ 0 ]	88 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	91 科目 [ 0 ]	
鳥取大学	2 科目	92 科目	0 科目	94 科目	2 科目 [ 0 ]	92 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	94 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
岐阜大学	1	該当なし					
	2						
	3						
鳥取大学	1	該当なし					
	2						
	3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

	番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
岐阜大学	1	該当なし					
	2						
	3						
鳥取大学	1	該当なし					
	2						
	3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岐阜大学：該当なし
鳥取大学：該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(岐阜大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{91} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

(鳥取大学)

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{94} = \boxed{\phantom{00}} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



3 施設・設備の整備状況、経費

(岐阜大学)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	その他の内、附属病院 62,890㎡			
	校舎敷地	190,097㎡	0㎡	0㎡	190,097㎡				
	運動場用地	90,589㎡	0㎡	0㎡	90,589㎡				
	小 計	280,686㎡	0㎡	0㎡	280,686㎡				
	そ の 他	6,042,671㎡	11,711㎡	0㎡	6,054,382㎡				
	合 計	6,323,357㎡	11,711㎡	0㎡	6,335,068㎡				
(2) 校 舎	専 用	197,004㎡	0㎡	0㎡	197,004㎡	別途附属病院70,002㎡			
	(197,004㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(197,004㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	86室	67室	575室	8室 (補助職員0人)	1室 (補助職員0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			専任教授1名、専任准教授1名が退職のため (元)			
	共同獣医学研究科 共同獣医学専攻		24 26 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本		
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル					
	共同獣医学専攻	冊	種	[うち外国書]	点	点	点		
		915,983 [304,296] (915,983 [304,296])	16,849 [5,678] (16,849 [5,678])	7,124 [5,745] (7,124 [5,745])	3,329 (3,329)	9,941 (9,941)	2,230 (2,230)		
計	915,983 [304,296] (915,983 [304,296])	16,849 [5,678] (16,849 [5,678])	7,124 [5,745] (7,124 [5,745])	3,329 (3,329)	9,941 (9,941)	2,230 (2,230)			
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	9,951㎡		712		959,584				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	4,616㎡		弓道場、プール、陸上競技場、野球場、ラグビー場、サッカーコート、バスケットボールコート(3面)、ハンドボールコート(2面)、バレーボールコート(4面)、テニスコート(13面)						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

(鳥取大学)

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡		
	校舎敷地	250,060㎡	0㎡	0㎡	250,060㎡			
	運動場用地	123,946㎡	0㎡	0㎡	123,946㎡			
	小 計	374,006㎡	0㎡	0㎡	374,006㎡			
	そ の 他	9,321,100㎡	0㎡	0㎡	9,321,100㎡			
	合 計	9,695,106㎡	0㎡	0㎡	9,695,106㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	別途附属病院 72,428㎡			
	132,192㎡ (132,192㎡)	0㎡ ( 0㎡)	0㎡ ( 0㎡)	132,192㎡ (132,192㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	9室	32室	5室	0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			専任講師 1名採用のため (2)		
	共同獣医学研究科 共同獣医学専攻		29 28 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	研究科単位での特定不能のため、大学全体の数。  購入等による増 (2)
	共同獣医学専攻	703,749 [191,902] 699,057 [-191,625] (703,749 [191,902]) (-699,057 [-191,625])	19,197 [8,874] 19,150 [-8,892] (19,197 [8,874]) (-19,150 [-8,892])	6,165 [4,743] 6,141 [-4,761] (6,165 [4,743]) (-6,141 [-4,761])	6,177 6,096 (6,177) (-6,096)	32,734 (32,734)	32 (32)	
	計	703,749 [191,902] 699,057 [-191,625] (703,749 [191,902]) (-699,057 [-191,625])	19,197 [8,874] 19,150 [-8,892] (19,197 [8,874]) (-19,150 [-8,892])	6,165 [4,743] 6,141 [-4,761] (6,165 [4,743]) (-6,141 [-4,761])	6,177 6,096 (6,177) (-6,096)	32,734 (32,734)	32 (32)	
(6) 図 書 館	面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大 学 全 体		
	6,014㎡	915		657,439				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大 学 全 体	
	3,321㎡	武道場、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート ラグビー兼サッカー場、水泳プール						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1人当り研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円
		共 同 研 究 費 等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円
	学生 1人当り納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次	
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		—					

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。
- ・ 構成大学ごとに記入してください。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度		
教育学部	4	250	—	940	学士（教育学）	1.03	1.04	—	昭和41	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
学校教育教員養成課程	4	250	—	940	学士（教育学）	1.03	1.04	—	平成10	同上	定員変更（20）
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士（教育学）	—	—	—	平成19	同上	令和2年度学生募集停止
地域科学部	4	100	3年次 10	420	学士（地域科学）	1.07	1.07	—	平成8	岐阜県岐阜市柳戸1番1	地域科学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
地域政策学科	4	50	3年次 5	210	学士（地域科学）	—	—	—	平成18	同上	
地域文化学科	4	50	3年次 5	210	学士（地域科学）	—	—	—	平成18	同上	
医学部	4・6	190	—	990	学士（医学または看護学）	0.99	0.96	—	昭和39	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医学科	6	110	—	660	学士（医学）	0.99	0.94	令和2	昭和39	同上	定員変更（25）
看護学科	4	80	—	330	学士（看護学）	1.00	1.00	—	平成12	同上	令和2年度学生募集停止（3年次編入学）
工学部	4	510	3年次 30	2,100	学士（工学）	1.03	1.03	—	昭和27	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
社会基盤工学科	4	60	—	240	学士（工学）	1.02	1.00	—	平成14	同上	
機械工学科	4	130	—	520	学士（工学）	1.05	1.06	—	平成25	同上	
化学・生命工学科	4	150	—	600	学士（工学）	1.03	1.02	—	平成25	同上	
電気電子・情報工学科	4	170	—	680	学士（工学）	1.02	1.04	—	平成25	同上	
（各学科共通）	—	—	3年次 30	60	学士（工学）	—	—	—	—	同上	
応用生物科学部	4・6	190	3年次 10	840	学士（応用生物科学）	1.05	1.04	—	平成16	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生命科学課程	4	80	3年次 5	330	学士（応用生物科学）	1.04	0.98	—	平成23	同上	
生産環境科学課程	4	80	3年次 5	330	学士（応用生物科学）	1.05	1.11	—	平成16	同上	
共同獣医学科	6	30	—	180	学士（獣医学）	1.04	1.00	—	平成25	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	—	—	平成16	同上	平成25年度学生募集停止
学部合計	—	1,240	3年次 50	5,290	—	—	—	—	—	—	
教育学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成7	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教職実践開発専攻 （専門職学位課程）	2	25	—	50	教職修士（専門職）	1.06	1.08	—	平成20	同上	
心理発達支援専攻 （修士課程）	2	10	—	20	修士（教育学）	1.00	0.70	—	平成20	同上	
総合教科教育専攻 （修士課程）	2	34	—	68	修士（教育学）	1.07	1.08	—	平成25	同上	
地域科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成13	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
地域政策専攻 （修士課程）	2	12	—	24	修士（地域科学）	0.16	0.16	—	平成13	同上	
地域文化専攻 （修士課程）	2	8	—	16	修士（地域科学）	1.50	1.25	—	平成13	同上	
医学系研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成17	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医科学専攻 （博士課程）	4	47	—	188	博士（医学）	0.72	0.80	—	平成14	同上	
再生医科学専攻 （博士課程）	3	—	—	—	博士（再生医科学）	—	—	—	平成14	同上	平成31年度学生募集停止
看護学専攻 （修士課程）	2	8	—	16	修士（看護学）	0.56	0.87	—	平成17	同上	

医療者教育学専攻 (修士課程)	2	6	—	6	修士(医療者教育学)	1.00	1.00	—	令和2	同上	
工学研究科 社会基盤工学専攻 (修士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	昭和42	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用情報学専攻 (修士課程)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18	同上	平成29年度学生募集停止
数理デザイン工学専攻 (修士課程)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18	同上	平成29年度学生募集停止
環境エネルギーシステム専攻 (修士課程)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18	同上	平成29年度学生募集停止
生産開発システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
物質工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
電子情報システム工学専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
環境エネルギーシステム専攻 (博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成11	同上	平成31年度学生募集停止
工学専攻 (博士課程)	3	23	—	46	博士(工学)	0.91	0.52	—	平成31	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワハチ・松岡国際連携工学専攻 (博士課程)	3	2	—	4	博士(学術)	0.75	0.50	—	平成31	同上	
岐阜大学・マレーシア国立大学国際連携材料科学工学専攻 (博士課程)	3	2	—	4	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	
自然科学技術研究科 生命科学・化学専攻 (修士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成29	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生物生産環境科学専攻 (修士課程)	2	74	—	148	修士(工学系応用生命科学)	1.23	1.18	—	平成29	同上	
環境社会基盤工学専攻 (修士課程)	2	42	—	84	修士(応用生命科学)	1.11	0.97	—	平成29	同上	
物質・ものづくり工学専攻 (修士課程)	2	29	—	58	修士(工学)	1.20	1.17	—	平成29	同上	
知能理工学専攻 (修士課程)	2	67	—	134	修士(工学)	1.26	1.29	—	平成29	同上	
エネルギー工学専攻 (修士課程)	2	81	—	162	修士(工学)	1.18	1.18	—	平成29	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワハチ・松岡国際連携食品科学技術専攻 (修士課程)	2	72	—	144	修士(工学)	1.13	1.00	—	平成29	同上	
共同獣医学研究科 共同獣医学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
連合農学研究科 生物生産科学専攻 (博士課程)	2	10	—	20	修士(食品科学技術)	0.40	0.00	—	平成31	同上	
連合農学研究科 生物環境科学専攻 (博士課程)	4	6	—	12	博士(獣医学)	0.75	0.33	—	平成31年度	同上	
連合農学研究科 生物資源科学専攻 (博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	平成3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
連合農学研究科 生物資源科学専攻 (博士課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.71	0.85	—	平成3	同上	
連合農学研究科 生物資源科学専攻 (博士課程)	3	5	—	15	博士(農学)	1.53	0.60	—	平成3	同上	
連合農学研究科 生物資源科学専攻 (博士課程)	3	6	—	20	博士(農学)	1.40	1.00	—	平成3	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワハチ・松岡国際連携食品科学技術専攻 (博士課程)	3	2	—	4	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	
連合獣医学研究科 獣医学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	平成2	岐阜県岐阜市柳戸1番1	

(博士課程)	4	—	—	—	博士(獣医学)	—	—	—	平成2	同上	平成31年度学生募集停止
連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	平成19	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
(博士課程) 医療情報学専攻	3	3	—	9	博士(工学または薬科学)	1.00	1.00	—	平成19	同上	
(博士課程)	3	3	—	9	博士(薬科学または薬科学)	0.77	0.33	—	平成19	同上	
研究科合計											
修士課程	—	453	—	900	—	—	—	—	—	—	
博士課程	—	106	—	332	—	—	—	—	—	—	
専門職学位課程	—	25	—	50	—	—	—	—	—	—	
大学全体	—	1,824	3年次 50	6,572	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	名古屋大学										備考
-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍					
文学部				520					昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人文学科	4	125	3年次 10	520	学士(文学)	1.04	1.01		平成8年度		
教育学部				280					昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人間発達科学科	4	65	3年次 10	280	学士(教育学)	1.08	1.06		平成9年度		
法学部				620					昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士(法学)	1.07	1.00		平成9年度		
経済学部				840		1.05	1.02		昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
経済学科	4	140		560	学士(経済学)				昭和24年度		
経営学科	4	65		260	学士(経済学)				昭和24年度		
学部共通			3年次 10	20							
情報文化学部				—		—	—		平成5年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
自然情報学科	4	—		—	学士(情報文化学)	—	—		平成5年度		
社会システム情報学科	4	—		—	学士(情報文化学)	—	—		平成5年度		
学部共通			3年次 —	—							
情報学部				560		1.04	1.05		平成29年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
自然情報学科	4	38	3年次 4	160	学士(情報学)	1.03	1.02		平成29年度		
人間・社会情報学科	4	38	3年次 4	160	学士(情報学)	0.99	1.05		平成29年度		
コンピュータ科学科	4	59	3年次 2	240	学士(情報学)	1.07	1.06		平成29年度		
理学部				1,080		1.07	1.04		昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
数理学科	4	55	—	220	学士(理学)				平成7年度		
物理学科	4	90	—	360	学士(理学)				昭和24年度		
化学科	4	50	—	200	学士(理学)				昭和24年度		
生命理学科	4	50	—	200	学士(理学)				平成8年度		
地球惑星科学科	4	25	—	100	学士(理学)				平成4年度		
医学部				1,468					昭和24年度		
医学科	6	107	3年次 5	662	学士(医学)	1.01	1.03		昭和24年度	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65	
保健学科	4	200	3年次 — 2年次 —	806	学士(看護学)  学士(保健学)  学士(リハビリテーション学)	1.03	1.06		平成9年度	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20	3年次編入20人を含む。保健学科については、平成31年度より2年次編入及び3年次編入を廃止。

工学部			2,720		1.02	1.01	昭和24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
化学・生物工学科	4	—	—	学士(工学)	—	—	平成8年度		平成29年度より学生募集停止
物理工学科	4	—	—	学士(工学)	—	—	平成9年度		平成29年度より学生募集停止
電気電子・情報工学科	4	—	—	学士(工学)	—	—	平成7年度		平成29年度より学生募集停止
機械・航空工学科	4	—	—	学士(工学)	—	—	平成6年度		平成29年度より学生募集停止
環境土木・建築学科	4	—	—	学士(工学)	—	—	平成8年度		平成29年度より学生募集停止
化学生命工学科	4	99	396	学士(工学)	1.02	1.01	平成29年度		
物理工学科	4	83	332	学士(工学)	1.03	1.03	平成29年度		
マテリアル工学科	4	110	440	学士(工学)	1.01	1.04	平成29年度		
電気電子情報工学科	4	118	472	学士(工学)	1.02	1.00	平成29年度		
機械・航空宇宙工学科	4	150	600	学士(工学)	1.02	0.99	平成29年度		
エネルギー理工学科	4	40	160	学士(工学)	1.04	1.07	平成29年度		
環境土木・建築学科	4	80	320	学士(工学)	1.01	1.02	平成29年度		
農学部			680		1.07	1.05	昭和26年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
生物環境科学科	4	35	140	学士(農学)	1.07	1.05	平成18年度		
資源生物科学科	4	55	220	学士(農学)	1.06	1.07	平成18年度		
応用生命科学科	4	80	320	学士(農学)	1.08	1.03	平成18年度		
合計		2,107	3年次 55 2年次 —	8,768					
文学研究科							昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
人文学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(文学)	—	—	平成12年度		
(博士後期課程)	3	—	—	修士(歴史学) 博士(文学) 博士(歴史学)	—	—	平成29年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
人文学研究科							平成29年度		
人文学専攻 (博士前期課程)	2	104	208	修士(文学) 修士(歴史学) 修士(学術)	1.06	0.99			
(博士後期課程)	3	61	183	博士(文学) 博士(歴史学) 博士(学術)	0.63	0.49			
教育発達科学研究科							昭和28年度 (平成12年度 名称変更)	愛知県名古屋市千種区不老町1	
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	64	修士(教育学) 修士(教育)	0.73	0.65	平成12年度		
(博士後期課程)	3	16	48	博士(教育学) 博士(教育)	0.80	0.87			
心理発達科学専攻 (博士前期課程)	2	22	44	修士(心理学) 修士(臨床心理学)	0.95	0.95	平成12年度		
(博士後期課程)	3	15	45	博士(心理学)	0.97	1.13			
法学研究科							昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
総合法政専攻 (博士前期課程)	2	35	70	修士(法学) 修士(比較法学) 修士(現代法学)	0.77	0.37	平成16年度		
(博士後期課程)	3	17	51	博士(法学) 博士(比較法学) 博士(現代法学)	0.58	0.29			
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	150	法務博士 (専門職)	0.69	0.68	平成16年度		
経済学研究科							昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
社会経済システム専攻							平成12年度		

(博士前期課程)	2	30	60	修士(経済学)	1.09	1.06		
(博士後期課程)	3	15	45	修士(経営管理学) 博士(経済学)	0.46	0.26		
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	28	修士(経済学)	0.67	0.42	平成12年度	
(博士後期課程)	3	7	21	博士(経済学)	0.57	0.14		
情報学研究科							平成29年度	愛知県名古屋市千種区不老町1
数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14	28	修士(情報学) 修士(学術)	1.28	1.21	平成29年度	
(博士後期課程)	3	4	12	博士(情報学) 博士(学術)	0.75	0.25		
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	36	72	修士(情報学) 修士(学術)	1.20	1.25	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	24	博士(情報学) 博士(学術)	0.66	0.25		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	36	修士(情報学) 修士(学術)	0.94	1.00	平成29年度	
(博士後期課程)	3	5	15	博士(情報学) 博士(学術)	0.80	0.60		
心理・認知科学専攻 (博士前期課程)	2	15	30	修士(情報学) 修士(学術)	0.86	0.80	平成29年度	
(博士後期課程)	3	7	21	博士(情報学) 博士(学術)	0.80	0.71		
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	32	64	修士(情報学) 修士(学術)	1.04	1.06	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	27	博士(情報学) 博士(学術)	0.47	0.44		
知能システム学専攻 (博士前期課程)	2	29	58	修士(情報学) 修士(学術)	1.25	1.20	平成29年度	
(博士後期課程)	3	10	30	博士(情報学) 博士(学術)	1.03	0.80		
理学研究科							昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程)	2	66	132	修士(理学)	0.99	0.92	平成7年度	
(博士後期課程)	3	30	90	博士(理学)	0.83	0.76		
物質理学専攻 (博士前期課程)	2	63	126	修士(理学)	1.28	1.23	平成7年度	
(博士後期課程)	3	22	66	博士(理学)	0.81	0.63		
生命理学専攻 (博士前期課程)	2	42	84	修士(理学)	1.06	1.04	平成8年度	
(博士後期課程)	3	18	54	博士(理学)	0.49	0.33		
名古屋大学・エディンバラ大学国際連携 理学専攻 (博士後期課程)	3	2	6	博士(理学)	0.16	0.00	平成28年度	
医学系研究科							昭和30年度 (平成14年度名称変更)	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	608	博士(医学)	1.10	1.04	平成25年度	総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入学定員減 (△2人)
名古屋大学・アデレード大学国際連携総合 医学専攻 (博士課程)	4	4	16	博士(医学)	0.12	0.00	平成27年度	
名古屋大学・ルンド大学国際連携総合 医学専攻 (博士課程)	4	4	16	博士(医学)	0.31	0.00	平成29年度	
名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合 医学専攻 (博士課程)	4	2	4	博士(医学)	0.00	0.00	平成30年度	平成30年10月学生受入開始
医科学専攻 (修士課程)	2	20	40	修士(医科学)	0.87	0.70	平成13年度	
医療行政コース	1	10	10	修士(医療行政学)	0.90	0.00		

総合保健学専攻 (博士前期課程)	2	70	70	修士(看護学) 修士(医療技術学)	0.92	0.92	令和2年度		令和2年4月学生受入 開始
(博士後期課程)	3	20	20	修士(看護学) 博士(看護学)	0.95	0.95	令和2年度		令和2年4月学生受入 開始
看護学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(看護学)	—	—	平成14年度	愛知県名古屋市東区 大幸南1-1-20	令和2年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(看護学)	—	—			
医療技術学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(医療技術学)	—	—	平成14年度	愛知県名古屋市東区 大幸南1-1-20	令和2年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(医療技術学)	—	—			
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(リハ ビテーション 療法学)	—	—	平成14年度	愛知県名古屋市東区 大幸南1-1-20	令和2年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(リハ ビテーション 療法学)	—	—			
工学研究科							昭和28年度	愛知県名古屋市千種 区不老町1	
化学・生物工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
マテリアル理工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
電子情報システム専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
機械理工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	昭和35年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
社会基盤工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
結晶材料工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	昭和52年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成5年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			
量子工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士(工学)	—	—	平成3年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士(工学)	—	—			



マイクロ・ナノシステム工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士 (工学)	—	—	平成16年度	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士 (工学)	—	—		
物質制御工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士 (工学)	—	—	平成8年度 (平成16年度再編)	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士 (工学)	—	—		
計算理工学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士 (工学)	—	—	平成9年度 (平成16年度再編)	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	博士 (工学)	—	—		
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68 修士 (工学)	1.11	1.08	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	1.24	0.87		
応用物質化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68 修士 (工学)	1.01	0.88	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	0.41	0.25		
生命分子工学専攻 (博士前期課程)	2	28	—	56 修士 (工学)	0.98	0.96	平成29年度	
(博士後期課程)	3	6	—	18 博士 (工学)	0.88	0.66		
応用物理学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78 修士 (工学)	0.95	1.07	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27 博士 (工学)	0.44	0.55		
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78 修士 (工学)	0.88	0.87	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27 博士 (工学)	0.33	0.22		
材料デザイン工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68 修士 (工学)	1.09	1.08	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	0.20	0.12		
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70 修士 (工学)	1.31	1.20	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27 博士 (工学)	0.96	0.44		
化学システム工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68 修士 (工学)	1.24	1.32	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	0.87	0.62		
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68 修士 (工学)	1.26	1.23	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27 博士 (工学)	0.77	0.66		
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	47	—	94 修士 (工学)	1.22	1.27	平成29年度	
(博士後期課程)	3	13	—	39 博士 (工学)	0.94	1.38		
情報・通信工学専攻 (博士前期課程)	2	33	—	66 修士 (工学)	1.07	1.09	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	0.66	0.62		
機械システム工学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132 修士 (工学)	1.28	1.33	平成29年度	
(博士後期課程)	3	14	—	42 博士 (工学)	0.58	0.42		
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72 修士 (工学)	1.26	1.30	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8	—	24 博士 (工学)	0.62	0.87		
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	38	—	76 修士 (工学)	1.32	1.50	平成29年度	

(博士後期課程)	3	8	—	24	博士 (工学)	0.91	1.00		
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (工学)	0.94	1.00	平成29年度	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士 (工学)	0.26	0.20		
総合エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士 (工学)	1.05	1.16	平成29年度	
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.66	1.00		
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士 (工学)	0.87	0.83	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士 (工学)	0.81	0.33		
生命農学研究科								昭和30年度 (平成9年度 名称変更)	愛知県名古屋市千種 区不老町1
生物圏資源学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (農学)	—	—	平成11年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (農学)	—	—		
生物機構・機能科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (農学)	—	—	平成9年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (農学)	—	—		
応用分子生命科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (農学)	—	—	平成10年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (農学)	—	—		
生命技術科学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (農学)	—	—	平成16年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (農学)	—	—		
森林・環境資源科学専攻 (博士前期課程)	2	27	—	54	修士 (農学)	1.20	1.22	平成30年度	森林・環境資源科学 専攻(博士後期課程) 平成31年度入学定員減 (△1人)
(博士後期課程)	3	6	—	19	博士 (農学)	0.89	0.66		
植物生産科学専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士 (農学)	1.14	1.16	平成30年度	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士 (農学)	0.99	0.66		
動物科学専攻 (博士前期課程)	2	28	—	56	修士 (農学)	0.99	0.96	平成30年度	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士 (農学)	0.75	0.71		
応用生命科学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132	修士 (農学)	1.07	1.00	平成30年度	応用生命科学専攻(博士 後期課程) 平成31年度入 学定員減 (△1人)
(博士後期課程)	3	16	—	49	博士 (農学)	0.50	0.31		
名古屋大学・カセサ ー大学国際連携生命農 学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (農学)	0.50	0.50	平成30年度	
名古屋大学・西オー ストラリア大学国際連 携生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	4	博士 (農学)	0.50	0.00	平成31年度	
国際開発研究科								平成3年度	愛知県名古屋市千種 区不老町1
国際開発専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (国際開発学)	—	—	平成3年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (国際開発学)	—	—		
国際協力専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (国際開発学)	—	—	平成4年度	平成30年度より学生募集 停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士 (国際開発学)	—	—		
国際コミュニケーション 専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士 (学術)	—	—	平成5年度	平成29年度より学生募集 停止



社会システム情報学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	博士 (学術)	—	—	平成15年度	
(博士後期課程)	3	—	—	修士 (情報科学)	—	—		
				修士 (工学)				
				修士 (学術)				
				博士 (情報科学)				
				博士 (工学)				
				博士 (学術)				
創薬科学研究科							平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町1
基盤創薬学専攻							平成24年度	
(博士前期課程)	2	32	—	64	修士 (創薬科学)	1.12	1.12	
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士 (創薬科学)	0.83	1.30	
合計								
博士前期課程		1,626	0	3,230				
博士後期課程		571	0	1,707				
博士課程		161	—	644				
修士課程		30	—	50				
専門職学位課程		50	—	150				

大学の名称	鳥取大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
<学部>											
地域学部	4	170	-	680	-	1.05	1.07	-	平成16	-	
地域学科	4	170	-	680	学士(地域学)	1.05	1.07	-	平成29	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	-	240	学士(地域学)	1.07	1.08	-	平成29	同上	
人間形成コース	4	55	-	220	学士(地域学)	1.06	1.10	-	平成29	同上	
国際地域文化コース	4	55	-	220	学士(地域学)	1.03	1.01	-	平成29	同上	
地域政策学科	4	-	-	-	学士(地域学)	-	-	-	平成16	同上	平成29年度から学生募集停止
地域教育学科	4	-	-	-	学士(地域学)	-	-	-	平成16	同上	平成29年度から学生募集停止
地域文化学科	4	-	-	-	学士(地域学)	-	-	-	平成16	同上	平成29年度から学生募集停止
地域環境学科	4	-	-	-	学士(地域学)	-	-	-	平成16	同上	平成29年度から学生募集停止
医学部	4・6	264	2年次5	1,294	-	1.00	1.00	-	昭和24	-	
医学科	6	104	2年次5	654	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	昭和24	鳥取県米子市西町86番地	令和2年度から収容定員増延長
生命科学科	4	40	-	160	学士(生命科学)	1.04	1.02	-	平成2	同上	
保健学科	4	120	-	480	-	1.01	1.00	-	平成11	同上	
看護学専攻	4	80	-	320	学士(看護学)	1.01	1.01	-	平成11	同上	
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士(保健学)	1.02	1.00	-	平成11	同上	
工学部	4	450	-	1,800	-	1.02	1.04	-	昭和40	-	
機械物理系学科	4	115	-	460	学士(工学)	1.05	1.10	-	平成27	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	-	500	学士(工学)	1.02	1.00	-	平成27	同上	
化学バイオ系学科	4	100	-	400	学士(工学)	1.03	1.05	-	平成27	同上	
社会システム土木系学科	4	110	-	440	学士(工学)	1.01	1.03	-	平成27	同上	
機械工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	平成27年度から学生募集停止
知能情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	平成27年度から学生募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	平成27年度から学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成元	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成7	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部	4・6	255	-	1,090	-	1.03	1.02	-	昭和24	-	
生命環境農学科	4	220	-	880	学士(農学)	1.02	1.01	-	平成29	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成11	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	-	210	学士(獣医学)	1.04	1.08	-	平成25	同上	
獣医学科	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	-	昭和24	同上	平成25年度から学生募集停止
大学全体	4・6	1,139	2年次5	4,864	-	1.02	1.03	-	-	-	

<b>&lt;大学院&gt;</b>											
持続性社会創生科学研究科	2	251	-	502	-	1.02	0.97	-	平成29	-	
<b>博士前期課程</b>											
地域学専攻	2	20	-	40	-	0.50	0.35	-	平成29	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	-	20	修士 (地域学)	0.25	0.30	-	平成29	同上	
人間形成コース	2	10	-	20	修士 (教育学)	0.75	0.40	-	平成29	同上	
工学専攻	2	165	-	330	修士 (工学又は学術)	1.16	1.12	-	平成29	同上	
農学専攻	2	46	-	92	修士 (農学)	0.86	0.73	-	平成29	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	-	40	修士 (農学又は学術)	0.87	0.95	-	平成29	同上	
<b>地域学研究科</b>											
<b>修士課程</b>											
地域教育専攻	2	-	-	-	修士 (教育学)	-	-	-	平成19	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
<b>医学系研究科</b>											
<b>修士課程</b>											
臨床心理学専攻	2	6	-	12	修士 (臨床心理学)	1.16	1.66	-	平成21	鳥取県米子市西町86番地	
<b>博士課程</b>											
医学専攻	4	30	-	120	博士 (医学)	0.78	0.80	-	平成16	同上	
<b>博士前期課程</b>											
医科学専攻	2	35	-	35		1.02	1.02	-	令和2	同上	
生命科学専攻	2	-	-	-	修士 (生命科学)	-	-	-	平成6	同上	令和2年度から学生募集停止
機能再生医科学専攻	2	-	-	-	修士 (再生医科学)	-	-	-	平成15	同上	令和2年度から学生募集停止
保健学専攻	2	-	-	-	修士 (保健学)	-	-	-	平成16	同上	令和2年度から学生募集停止
<b>博士後期課程</b>											
医科学専攻	3	8	-	8		0.62	0.62	-	令和2	同上	
生命科学専攻	3	-	-	-	博士 (生命科学)	-	-	-	平成8	同上	令和2年度から学生募集停止
機能再生医科学専攻	3	-	-	-	博士 (再生医科学)	-	-	-	平成15	同上	令和2年度から学生募集停止
保健学専攻	3	-	-	-	博士 (保健学)	-	-	-	平成20	同上	令和2年度から学生募集停止
<b>工学研究科</b>											
<b>博士後期課程</b>											
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.60	0.66	-	平成20	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.55	0.50	-	平成20	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.08	0.50	-	平成20	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.66	1.00	-	平成20	同上	
<b>連合農学研究科</b>											
<b>博士課程</b>											
生産環境科学専攻	3	8	-	24	博士 (農学)	1.04	1.00	-	平成30	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生命資源科学専攻	3	7	-	21	博士 (農学)	1.09	0.71	-	平成30	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	1.91	0.75	-	平成30	同上	
生物生産科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	-	-	平成元	同上	平成30年度から学生募集停止
生物環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	-	-	平成元	同上	平成30年度から学生募集停止
生物資源科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	-	-	平成元	同上	平成30年度から学生募集停止
国際乾燥地科学専攻	3	-	-	-	博士 (農学)	-	-	-	平成21	同上	平成30年度から学生募集停止

共同獣医学研究科	4	5	-	10	-	1.20	1.00	-	平成31	-
博士課程										
共同獣医学専攻	4	5	-	10	博士 (獣医学)	1.20	1.00	-	平成31	鳥取県鳥取市湖山 町南4丁目101番地
大学院全体	2・3・4	375	-	807	-	0.91	0.94			

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・構成大学ごとに記入してください。

5 教員組織の状況

(1) -① 担当教員表  
 <岐阜大学>

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	福士 秀人 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(病原微生物学基盤特別講義) 基盤特別演習(病原微生物学基盤特別演習) 基盤特別実験(病原微生物学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(獣医感染症学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	杉山 誠 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義) 基盤特別演習(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習) 基盤特別実験(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(病原性ウイルス生態学特別講義) スペシャリスト特別演習(病原性ウイルス生態学特別演習)※ 研究推進特別実験(病原性ウイルス生態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	福士 秀人 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(病原微生物学基盤特別講義) 基盤特別演習(病原微生物学基盤特別演習) 基盤特別実験(病原微生物学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(獣医感染症学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	杉山 誠 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義) 基盤特別演習(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習) 基盤特別実験(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(病原性ウイルス生態学特別講義) スペシャリスト特別演習(病原性ウイルス生態学特別演習)※ 研究推進特別実験(病原性ウイルス生態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	福士 秀人 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(病原微生物学基盤特別講義) 基盤特別演習(病原微生物学基盤特別演習) 基盤特別実験(病原微生物学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルスの病原性発現機構の分子細胞生物学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(獣医感染症学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	杉山 誠 <平成31年4月> 博士(獣医学)	基盤特別講義(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義) 基盤特別演習(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習) 基盤特別実験(ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(病原性ウイルス生態学特別講義) スペシャリスト特別演習(病原性ウイルス生態学特別演習)※ 研究推進特別実験(病原性ウイルス生態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	鬼頭 克也 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	鬼頭 克也 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	鬼頭 克也 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	山添 和明 <平成31年4月> 博士(獣医学)						
		基盤特別講義(小動物外科学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医外科・麻酔学特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	鈴木 正嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(野生動物の個体数管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	鈴木 正嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(野生動物の個体数管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	鈴木 正嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(野生動物の個体数管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	大場 恵典 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義II)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(産業動物疾病診断学特別講義) スペシャリスト特別演習(産業動物疾病診断学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	大場 恵典 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義II)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(産業動物疾病診断学特別講義) スペシャリスト特別演習(産業動物疾病診断学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	大場 恵典 <平成31年4月> 博士(獣医学) 基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義II)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(産業動物疾病診断学特別講義) スペシャリスト特別演習(産業動物疾病診断学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	浅井 鉄夫 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	浅井 鉄夫 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	浅井 鉄夫 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(薬剤耐性スペシャリスト特別講義) スペシャリスト特別演習(薬剤耐性スペシャリスト特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(薬剤耐性スペシャリスト特別講義) スペシャリスト特別演習(薬剤耐性スペシャリスト特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(環境と感染症基盤特別講義) 基盤特別演習(環境と感染症基盤特別演習) 基盤特別実験(環境と感染症基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(薬剤耐性スペシャリスト特別講義) スペシャリスト特別演習(薬剤耐性スペシャリスト特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ 研究推進特別実験(環境と感染症特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	村瀬 哲磨 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	村瀬 哲磨 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	村瀬 哲磨 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(生殖再生医療学特別講義) スペシャリスト特別演習(生殖再生医療学特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(生殖再生医療学特別講義) スペシャリスト特別演習(生殖再生医療学特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(生殖再生医療学特別講義) スペシャリスト特別演習(生殖再生医療学特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	海野 年弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	海野 年弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	海野 年弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		研究科共通科目(生物情報解析学特論) 研究科共通科目(アカデミック・イングリッシュ) 研究科共通科目(学際領域特別演習) 基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			研究科共通科目(生物情報解析学特論) 研究科共通科目(アカデミック・イングリッシュ) 研究科共通科目(学際領域特別演習) 基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			研究科共通科目(生物情報解析学特論) 研究科共通科目(アカデミック・イングリッシュ) 研究科共通科目(学際領域特別演習) 基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	志水 泰武 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	志水 泰武 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	志水 泰武 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(病態生理学基盤特別講義) 基盤特別演習(病態生理学基盤特別演習) 基盤特別実験(病態生理学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(難治性疾患病態生理特別講義)※ スペシャリスト特別演習(難治性疾患病態生理特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性疾患病態生理特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(病態生理学基盤特別講義) 基盤特別演習(病態生理学基盤特別演習) 基盤特別実験(病態生理学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(難治性疾患病態生理特別講義)※ スペシャリスト特別演習(難治性疾患病態生理特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性疾患病態生理特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(病態生理学基盤特別講義) 基盤特別演習(病態生理学基盤特別演習) 基盤特別実験(病態生理学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(難治性疾患病態生理特別講義)※ スペシャリスト特別演習(難治性疾患病態生理特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性疾患病態生理特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	森 崇 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	森 崇 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	森 崇 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	教授	猪島 康雄 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	猪島 康雄 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	猪島 康雄 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(食品環境衛生学基盤特別講義) 基盤特別演習(食品環境衛生学基盤特別演習) 基盤特別実験(食品環境衛生学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(公衆衛生学特別講義) スペシャリスト特別演習(公衆衛生学特別演習)※ 研究推進特別実験(公衆衛生学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(食品環境衛生学基盤特別講義) 基盤特別演習(食品環境衛生学基盤特別演習) 基盤特別実験(食品環境衛生学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(公衆衛生学特別講義) スペシャリスト特別演習(公衆衛生学特別演習)※ 研究推進特別実験(公衆衛生学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(食品環境衛生学基盤特別講義) 基盤特別演習(食品環境衛生学基盤特別演習) 基盤特別実験(食品環境衛生学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義I)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習)※ スペシャリスト特別講義(公衆衛生学特別講義) スペシャリスト特別演習(公衆衛生学特別演習)※ 研究推進特別実験(公衆衛生学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		前田 貞俊 <平成31年4月> 博士(獣医学)			前田 貞俊 <平成31年4月> 博士(獣医学)			前田 貞俊 <平成31年4月> 博士(獣医学)
専	教授	基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義I)※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
		渡邊 一弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)			渡邊 一弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)			渡邊 一弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)
専	准教授	基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	准教授	基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	教授	<b>基盤特別講義(小動物外科学基盤特別講義)</b> 基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	浅野 玄 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	浅野 玄 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	浅野 玄 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(野生動物学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(野生動物管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(野生動物学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(野生動物管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(野生動物学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(野生動物管理特別講義) スペシャリスト特別演習(個体数管理特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専	准教授	齋藤 正一郎 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	齋藤 正一郎 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	齋藤 正一郎 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(神経系の形態学・分子病態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(神経科学・神経症候学特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(神経系の形態学・分子病態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(神経科学・神経症候学特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(神経科学基盤特別講義) 基盤特別演習(神経科学基盤特別演習) 基盤特別実験(神経科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(神経系の形態学・分子病態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(神経科学・神経症候学特別演習)※ 研究推進特別実験(動物組織薬理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	松山 勇人 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	松山 勇人 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	松山 勇人 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(生体情報薬理学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(生体情報薬理学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(生体情報薬理学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(創薬概論特別講義)※ スペシャリスト特別演習(電気生理学実験特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専	准教授	酒井 洋樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	酒井 洋樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	教授	酒井 洋樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(腫瘍学基盤特別講義) 基盤特別演習(腫瘍学基盤特別演習) 基盤特別実験(腫瘍学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(比較腫瘍学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(比較腫瘍学特別演習)※ 研究推進特別実験(腫瘍学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		大屋 賢司 <平成31年4月> 博士(獣医学)						
専	准教授	基盤特別講義(病原微生物学基盤特別講義) 基盤特別演習(病原微生物学基盤特別演習) 基盤特別実験(病原微生物学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染症学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症学特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅰ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 研究推進特別実験(獣医感染症学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)				専	准教授	中川 敬介 <令和元年10月> 博士(獣医学)  基盤特別講義(病原微生物学基盤特別講義) 基盤特別演習(病原微生物学基盤特別演習) 基盤特別実験(病原微生物学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染症学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症学特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅰ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 研究推進特別実験(獣医感染症学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	高須 正規 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	高須 正規 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	高須 正規 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義 (トランスレーショナルリサーチ特別講義) スペシャリスト特別演習(トランスレーショナルリサーチ特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義 (トランスレーショナルリサーチ特別講義) スペシャリスト特別演習(トランスレーショナルリサーチ特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(産業動物学基盤特別講義) 基盤特別演習(産業動物学基盤特別演習) 基盤特別実験(産業動物学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義 (トランスレーショナルリサーチ特別講義) スペシャリスト特別演習(トランスレーショナルリサーチ特別演習) 研究推進特別実験(産業動物臨床応用学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専	准教授	西飯 直仁 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	西飯 直仁 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専	准教授	西飯 直仁 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難治性内科疾患基盤特別講義) 基盤特別演習(難治性内科疾患基盤特別演習) 基盤特別実験(難治性内科疾患基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医分子内科学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医分子内科学特別演習)※ 研究推進特別実験(難治性内科疾患研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		柴田 早苗 <平成31年4月>			柴田 早苗 <平成31年4月>			柴田 早苗 <平成31年4月>
専	准教授	基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医外科・麻酔学特別演習)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	准教授	基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医外科・麻酔学特別演習)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専	准教授	基盤特別講義(獣医麻酔外科学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医麻酔外科学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医麻酔外科学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医外科・麻酔学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医外科・麻酔学特別演習)※ 研究推進特別実験(獣医麻酔外科学研究推進特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
  - ・ 構成大学毎に記入してください。



<鳥取大学>

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> > 保有学位等
		担当授業科目名
専任	教授	日笠 喜朗 <平成31年4月> 獣医学博士
		研究科共通科目(研究倫理・知的財産特論) 基盤特別講義(獣医診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医内科診断治療学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医内科診断治療学特別演習) 研究推進特別実験(獣医内科診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	教授	保坂 善真 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> > 保有学位等
		担当授業科目名
専任	教授	日笠 喜朗 <平成31年4月> 獣医学博士
		研究科共通科目(研究倫理・知的財産特論) 基盤特別講義(獣医診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医内科診断治療学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医内科診断治療学特別演習) 研究推進特別実験(獣医内科診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	教授	保坂 善真 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> > 保有学位等
		担当授業科目名
専任	教授	日笠 喜朗 <平成31年4月> 獣医学博士
		研究科共通科目(研究倫理・知的財産特論) 基盤特別講義(獣医診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医内科診断治療学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医内科診断治療学特別演習) 研究推進特別実験(獣医内科診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	教授	保坂 善真 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	教授	太田 利男 <平成31年4月> 獣医学博士  基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専任	教授	太田 利男 <平成31年4月> 獣医学博士  基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専任	教授	太田 利男 <平成31年4月> 獣医学博士  基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	教授	村瀬 敏之 <平成31年4月> 博士(獣医学)  基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅰ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(新興・再興細菌感染症学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専任	教授	村瀬 敏之 <平成31年4月> 博士(獣医学)  基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅰ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(新興・再興細菌感染症学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)	専任	教授	村瀬 敏之 <平成31年4月> 博士(獣医学)  基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅰ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(One Health特別演習)※ スペシャリスト特別講義(新興・再興細菌感染症学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)











専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	割田 克彦 <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	割田 克彦 <平成31年4月> 博士(農学)	専任	准教授	割田 克彦 <平成31年4月> 博士(農学)
		基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(獣医解剖学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医解剖学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医解剖学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(組織形態学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(組織形態学特別演習)※ 研究推進特別実験(組織形態学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	准教授	北村 直樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	北村 直樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	北村 直樹 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	高橋 賢次 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	高橋 賢次 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	高橋 賢次 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(基礎獣医機能学基盤特別講義) 基盤特別演習(基礎獣医機能学基盤特別演習) 基盤特別実験(基礎獣医機能学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(獣医生体機能学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医生体機能学特別演習) 研究推進特別実験(獣医生体機能学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専任	准教授	尾崎 弘一 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	尾崎 弘一 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	尾崎 弘一 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルス工学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルス工学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(ウイルス工学特別講義) スペシャリスト特別演習(感染症対策に関するOne Health特別演習)※ 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専任	准教授	寸田 祐嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	寸田 祐嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	寸田 祐嗣 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(獣医感染病理学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医感染病理学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医感染病理学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染実験病理学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医感染実験病理学特別演習) 研究推進特別実験(獣医神経病理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(獣医感染病理学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医感染病理学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医感染病理学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染実験病理学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医感染実験病理学特別演習) 研究推進特別実験(獣医神経病理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(獣医感染病理学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医感染病理学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医感染病理学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染実験病理学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(獣医感染実験病理学特別演習) 研究推進特別実験(獣医神経病理学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	金 京純 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	金 京純 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	金 京純 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(獣医寄生虫病学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医寄生虫病学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医寄生虫病学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(獣医寄生虫病学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医寄生虫病学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医寄生虫病学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(獣医寄生虫病学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト特別講義(獣医寄生虫病学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医寄生虫病学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)
専任	准教授	伊藤 啓史 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	伊藤 啓史 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	伊藤 啓史 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(ウイルス およびプリオンによる人獣共通感染症基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(ウイルス性人獣共通感染症の発生、診断と対策特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(ウイルス およびプリオンによる人獣共通感染症基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(ウイルス性人獣共通感染症の発生、診断と対策特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(ウイルス およびプリオンによる人獣共通感染症基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(ウイルス性人獣共通感染症の発生、診断と対策特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)
専任	准教授	富岡(寸田) 幸子 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	富岡(寸田) 幸子 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	富岡(寸田) 幸子 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(実験動物疾病学基盤特別講義) スペシャリスト特別講義(実験動物医学専門医養成特別講義) スペシャリスト特別講義(疾患モデル動物学特別講義) スペシャリスト特別演習(実験動物医学専門医養成特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(実験動物疾病学基盤特別講義) スペシャリスト特別講義(実験動物医学専門医養成特別講義) スペシャリスト特別講義(疾患モデル動物学特別講義) スペシャリスト特別演習(実験動物医学専門医養成特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)			基盤特別講義(実験動物疾病学基盤特別講義) スペシャリスト特別講義(実験動物医学専門医養成特別講義) スペシャリスト特別講義(疾患モデル動物学特別講義) スペシャリスト特別演習(実験動物医学専門医養成特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専任	准教授	笛吹 達史 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(動物感染症予防学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(動物感染症予防医薬品学特別講義) スペシャリスト特別演習(高病原性鳥インフルエンザ特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)
専任	准教授	原田 和記 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医感染症内科学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症内科学特別演習) 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専任	准教授	笛吹 達史 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(動物感染症予防学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(動物感染症予防医薬品学特別講義) スペシャリスト特別演習(高病原性鳥インフルエンザ特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)
専任	准教授	原田 和記 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医感染症内科学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症内科学特別演習) 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専任	准教授	笛吹 達史 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(動物感染症予防学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別講義Ⅱ)※ スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(動物感染症予防医薬品学特別講義) スペシャリスト特別演習(高病原性鳥インフルエンザ特別演習) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ)
専任	准教授	原田 和記 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(細菌学基盤特別講義) 基盤特別演習(細菌学基盤特別演習) 基盤特別実験(細菌学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医感染症内科学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症内科学特別演習) 研究推進特別実験(微生物学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーⅠ) 演習科目(プログレスセミナーⅡ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅰ) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習Ⅱ) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	大崎 智弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	大崎 智弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	大崎 智弘 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(難病診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(難病診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(難病診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(腫瘍治療学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(腫瘍治療学特別演習)※ 研究推進特別実験(難病診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難病診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(難病診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(難病診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(腫瘍治療学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(腫瘍治療学特別演習)※ 研究推進特別実験(難病診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)			基盤特別講義(難病診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(難病診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(難病診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(腫瘍治療学特別講義)※ スペシャリスト特別演習(腫瘍治療学特別演習)※ 研究推進特別実験(難病診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習I) アドバンスト教育科目(国内特別実践演習II) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習I) アドバンスト教育科目(海外特別実践演習II) アドバンスト教育科目(ジョイントワークショップ演習)
専任	准教授	伊藤 典彦 <平成31年4月> 博士(医学)	専任	准教授	伊藤 典彦 <平成31年4月> 博士(医学)	専任	准教授	伊藤 典彦 <平成31年4月> 博士(医学)
		スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医眼科学特別講義) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医眼科学特別講義) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ スペシャリスト特別講義(獣医眼科学特別講義) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専任	准教授	東 和生 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	東 和生 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	東 和生 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専任	准教授	柄 武志 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	柄 武志 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	准教授	柄 武志 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		スペシャリスト特別講義(牛病学特別講義) スペシャリスト特別演習(牛病学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト特別講義(牛病学特別講義) スペシャリスト特別演習(牛病学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			スペシャリスト特別講義(牛病学特別講義) スペシャリスト特別演習(牛病学特別演習) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専任	講師	樋口 雅司 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	樋口 雅司 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	樋口 雅司 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(細胞分化制御学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(遺伝情報制御学特別講義) スペシャリスト特別演習(遺伝情報制御学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(細胞分化制御学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(遺伝情報制御学特別講義) スペシャリスト特別演習(遺伝情報制御学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(細胞分化制御学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(難病治療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別講義(遺伝情報制御学特別講義) スペシャリスト特別演習(遺伝情報制御学特別演習) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
専任	講師	曾田 公輔 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	曾田 公輔 <平成31年4月> 博士(獣医学)	専任	講師	曾田 公輔 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		基盤特別講義(動物感染症学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(感染症の制圧特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(動物感染症学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(感染症の制圧特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)			基盤特別講義(動物感染症学基盤特別講義) スペシャリスト養成コア科目(家畜衛生・公衆衛生特別演習) スペシャリスト特別講義(感染症の制圧特別講義) スペシャリスト特別演習(鳥インフルエンザの確定診断特別演習)※ 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)
						専任	講師	井口 愛子 <令和2年4月> 博士(獣医学)
								基盤特別講義(獣医診断治療学基盤特別講義) 基盤特別演習(獣医診断治療学基盤特別演習) 基盤特別実験(獣医診断治療学基盤特別実験) スペシャリスト特別講義(獣医感染症内科学特別講義) スペシャリスト特別演習(獣医感染症内科学特別演習) 研究推進特別実験(獣医内科診断治療学特別実験) 演習科目(プログレスセミナーI) 演習科目(プログレスセミナーII)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	辻野 久美子 <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	辻野 久美子 <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	講師	辻野 久美子 <平成31年4月> 博士(医学)
		スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別 演習(獣医内科診断 治療学特別演習)			スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別 演習(獣医内科診断 治療学特別演習)			スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※ スペシャリスト特別 演習(獣医内科診断 治療学特別演習)
兼任	助教	西村 亮 <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	助教	西村 亮 <平成31年4月> 博士(農学)	兼任	助教	西村 亮 <平成31年4月> 博士(農学)
		スペシャリスト特別 演習(獣医繁殖学特 別演習)※ スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※			スペシャリスト特別 演習(獣医繁殖学特 別演習)※ スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※			スペシャリスト特別 演習(獣医繁殖学特 別演習)※ スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※
兼任	助教	村端 悠介 <平成31年4月> 博士(獣医学)	兼任	助教	村端 悠介 <平成31年4月> 博士(獣医学)	兼任	助教	村端 悠介 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※			スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※			スペシャリスト養成 コア科目(難病治 療・創薬特別演習) ※
兼任	助教	山下 真路 <平成31年4月> 博士(獣医学)	兼任	助教	山下 真路 <平成31年4月> 博士(獣医学)	兼任	助教	山下 真路 <平成31年4月> 博士(獣医学)
		スペシャリスト特別 演習(画像診断学特 別演習)※			スペシャリスト特別 演習(画像診断学特 別演習)※			スペシャリスト特別 演習(画像診断学特 別演習)※

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
  - ・ 構成大学毎に記入してください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

<岐阜大学>

【令和元年度】

- ・平成30年10月31日付け大屋賢司准教授退職により、令和元年5月1日付けで後任を採用予定。
- ・平成31年3月31日付け山添和明教授退職により、令和元年9月から専任教員採用予定で公募中。

【令和2年度】

- ・令和2年3月31日付け杉山誠教授退職。
- ・渡邊一弘准教授が令和元年8月1日付けで教授に昇任。(令和元年7月AC教員審査済)(山添和明教授の後任?)
- ・齋藤正一郎准教授が令和2年4月1日付けで教授に昇任。(令和2年2月AC教員審査済)
- ・酒井洋樹准教授が令和2年4月1日付けで教授に昇任。(令和2年2月AC教員審査済)
- ・伊藤直人准教授が令和2年4月1日付けで教授に昇任。(令和2年3月AC教員審査済)(杉山誠教授の後任)
- また、杉山教授退職の理由により、担当授業科目を一部変更。
- ・令和元年5月1日付けで中川敬介准教授を採用。(令和元年9月AC教員審査済)(大屋賢司准教授の後任)

<鳥取大学>

【令和元年度】

特になし

【令和2年度】

寸田祐嗣准教授、井口愛子講師について令和元年11月にAC教員審査済み。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
  - ・ 構成大学毎に記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

大学名	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
岐阜大学	4 名	3 名	2 名
鳥取大学	4 名	3 名	2 名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数【大学院】

大学名	設置時の計画						現在（報告時）の状況					
	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
岐阜大学	13	13	0	0	26	0	15	9	0	0	24	0
	(12)	(12)	(0)	(0)	(24)	(0)						
	研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
	24	2	0				21	3	0			
(24)	(2)	(0)										
鳥取大学	12	14	2	0	28	0	12	14	3	0	29	0
	(12)	(14)	(2)	(0)	(28)	(0)						
	研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
	20	8	0				21	8	0			
(20)	(8)	(0)										
大学名	現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')	
岐阜大学	15	9	0	0	24	0	15	9	0	0	24	0
	[2]	[△4]	[0]	[0]	[△2]	[0]	[2]	[△4]	[0]	[0]	[△2]	[0]
	研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
	21	3	0				21	3	0			
[△3]	[1]	[0]										
鳥取大学	12	14	13	0	29	0	12	14	13	0	29	0
	[0]	[0]	[1]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[1]	[0]
	研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
	21	8	0				21	8	0			
[1]	[0]	[0]										

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

大学名	年齢構成		
	定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
岐阜大学	65 歳	0 名	0 名
鳥取大学	65 歳	0 名	0 名

- (注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
- [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{53}{54} = \boxed{98.14} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{53} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
岐阜大学	1	教授	山添 和明	H31.3	選択	小動物外科学基盤特別講義	①	H31.3.31退職のため就任辞退（元）			
					選択	難病治療・創薬特別講義Ⅰ	①				
					選択	獣医外科・麻酔学特別講義	①				
					選択	獣医外科・麻酔学特別演習	①				
					選択	プログレスセミナーⅠ	①				
					選択	プログレスセミナーⅡ	①				
	2	准教授	大屋 賢司	H30.10	選択	病原微生物学基盤特別講義	①		H30.10.31退職のため就任辞退（元）		
					選択	病原微生物学基盤特別演習	①				
					選択	病原微生物学基盤特別実験	①				
					選択	獣医感染症学特別講義	①				
					選択	獣医感染症学特別演習	①				
					選択	One Health特別講義Ⅰ	①				
					選択	One Health特別講義Ⅱ	①				
					選択	One Health特別演習	①				
					選択	難病治療・創薬特別演習	①				
					選択	獣医感染症学特別実験	①				
					選択	プログレスセミナーⅠ	①				
					選択	プログレスセミナーⅡ	①				
					選択	ジョイントワークショップ演習	①				
鳥取大学			該当なし								
合計（D）						後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
2	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	21	科目	選択	21	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	21	科目	計	21	科目	計	0	科目	

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
岐阜大学	1	教授	杉山 誠	R2.3	選択	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別講義	①	R2.4.1東海国立大学機構理事に就任のため(2)		
					選択	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別演習	①			
					選択	ウイルス性人獣共通感染症学基盤特別実験	①			
					選択	One Health特別演習	①			
					選択	病原性ウイルス生態学特別講義	①			
					選択	病原性ウイルス生態学特別演習	①			
					選択	病原性ウイルス生態学特別実験	①			
					選択	プログレスセミナーⅠ	①			
					選択	プログレスセミナーⅡ	①			
					選択	国内特別実践演習Ⅰ	①			
					選択	国内特別実践演習Ⅱ	①			
					選択	海外特別実践演習Ⅰ	①			
					選択	海外特別実践演習Ⅱ	①			
選択	ジョイントワークショップ演習	①								
鳥取大学			該当なし							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	14	科目	選択	14	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	14	科目	計	14	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	35	科目	選択	35	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	35	科目	計	35	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{3}{54} = \boxed{5.55} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 全構成大学の合計値で計算してください。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

大学名	番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
岐阜大学			該当なし							
鳥取大学			該当なし							
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人			必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
			選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
			自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
			計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

岐阜大学：就任辞退の教員が担当予定であった授業科目については、専任教員が担当するため、学生の履修に影響はない。学生へは、ガイダンスの際、教員から説明し、周知した。

鳥取大学：

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。



## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画	
認 可 時 (平成30年)	<p>獣医学教育研究開発推進センターに、「高度獣医学教育コンソーシアム(案)」におけるオーガナイザー機能を持たせることについて、各構成校(帯広畜産大学、岩手大学、東京農工大学、山口大学、鹿児島大学)の了解を得ているとのことだが、引き続き、構成校との円滑な教育連携が推進されるよう、構成校に対する丁寧な説明を行うとともに、広く関係者の了解を得て進めていくことが望ましい。</p>	<p>助言事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高度獣医学教育コンソーシアム形成について、岐阜大学と鳥取大学間の共同獣医学運営委員会、共同獣医学専攻会議等において審議を行った。</li> <li>・連獣構成校との教育連携の足がかりとして、本研究科共通科目である「学際領域特別演習」の特別講演に西連獣構成校の山口大学、東連獣構成校の東京農工大学からそれぞれ講師を依頼し、教育連携を実施した。</li> <li>・山口大学、岐阜大学、鳥取大学間の共同獣医学研究科の学生交流についての意見交換を実施した。</li> <li>・山口大学により開催されていたインドネシアでの国際シンポジウムに、共同獣医学研究科として参加し、連携教育および留学生確保に起案する協議を行った。</li> </ul>	<p>履行中</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度で実施した本共同獣医学研究科の共通科目における連獣構成校からの教育連携を継続する。</li> <li>・東西の連獣構成校との講演、シンポジウム、学位論文審査などの連携の可能性について意見交換を継続して実施する。</li> <li>・学際領域特別講義で令和2年度も連獣構成校からの講師招聘を予定している。</li> </ul>
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### (1) 設置計画変更事項等

<岐阜大学>

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

<鳥取大学>

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

<岐阜大学>

① 実施体制
a 委員会の設置状況 岐阜大学大学院共同獣医学研究科委員会
b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) 毎月第4水曜日開催。教員の3分の2以上が参加。
c 委員会の審議事項等 一 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項 二 学位の授与に関する事項 三 中期計画及び年度計画に関する事項 (本法人の経営に関するものを除く。) 四 研究科長候補者の推薦に関する事項 五 教育職員の教育研究業績の審査に関する事項 六 教育研究戦略、教育研究方法及び教育研究組織に関する事項 七 教育課程の編成に関する事項 八 学生の身分に関する事項 九 学生の修学支援に関する事項 十 予算配分及び決算に関する事項 十一 その他教育、研究及び業務に関する事項
② 実施状況
a 実施内容 FD研修会、シンポジウム「岐阜大学における獣医学教育ビジョン」令和元年9月6日
b 実施方法 同上
c 開催状況 (教員の参加状況含む) FD研修会については応用生物科学部教授会が定期開催するものに全員参加。 シンポジウム「岐阜大学における獣医学教育ビジョン」令和元年9月6日 教職員、学生、学部関係者等約80名参加。
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 令和元年度開講された科目について、学生に対する授業評価アンケートを実施し、その結果に基づいて次年度の開講方法等を改善した。
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期 検討中
b 教員や学生への公開状況、方法等 研究科委員会等での報告

<鳥取大学>

① 実施体制
a 委員会の設置状況 共同獣医学科を担当する教員は全て農学部を母体とする農学系部門に所属しており、農学部においてファカルティ・ディベロップメント委員会 (規則は別紙のとおり) を設置している。
b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) 2019年5月27日、2019年9月13日、2019年9月26日、2020年2月27日計4回実施。各回とも5名の委員出席
c 委員会の審議事項等 ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項 ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項 ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員の研修等に関する事項 ・ その他FDに関し必要な事項
② 実施状況
a 実施内容 研究倫理セミナー、ハラスメント講演会、授業公開、中堅教員FD研修会
b 実施方法 セミナー、講演会、授業公開、研修会
c 開催状況 (教員の参加状況含む) 2019年11月19日、2019年12月16日、2019年12月16日～20日、2019年12月20日 FD、SD研修等については、農学部及び教育支援・国際交流推進機構等が実施するものに参加。
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 取組なし (2019年5月以降に取組予定)
③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a 実施の有無及び実施時期 未定
b 教員や学生への公開状況、方法等 教員への結果配布、大学WEBページに公開予定

- (注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 自己点検・評価等に関する事項

<岐阜大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和元年度に入学した第1期生に対し、1年次に開設される研究科共通科目を実施し、本研究科の教育課程における特色である、各専門分野の研究者および各スペシャリスト養成の基盤となる研究倫理及び知的財産の管理を教授するとともに、学術情報収集能力、語学力、プレゼンテーション能力等を涵養した。特に両大学院の学生が鳥取大学において開催した対面方式のセミナー「学際領域特別演習」では効果的に多面的な思考能力が醸成されたと考えられる。遠隔教育システムを活用したeラーニングコンテンツやWeb会議システムによる遠隔教育を構築し、定期的な通学が困難な社会人学生にも対応できる授業を実施した。本研究科の設置の趣旨・目的に沿って計画通りに進捗している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期  
未定

b 公表方法  
本研究科のホームページ上に公開することとする。

③ 認証評価を受ける計画  
令和7年度に認証機関の評価を受審予定

<鳥取大学>

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和元年度に入学した第1期生に対し、1年次に開設される研究科共通科目を実施し、本研究科の教育課程における特色である、各専門分野の研究者および各スペシャリスト養成の基盤となる研究倫理及び知的財産の管理を教授するとともに、学術情報収集能力、語学力、プレゼンテーション能力等を涵養した。特に、岐阜大学大学院1年次学生が鳥取大学に移動し、本学大学院1年次学生とともに対面式セミナーとして受講する「学際領域特別演習」に関して、授業アンケートにおける受講生の回答から多面的な思考能力が醸成されたものと判断された。ICTの積極活用および環境整備として、農学部共同獣医学科の共同教育において利用してきた遠隔教育システムを活用し、構成大学間で相互に授業科目を開設したほか、eラーニングコンテンツを作成した。また、既存のインターネット環境を利用した簡便で汎用性の高いWeb会議システムによる遠隔教育を構築し、社会人学生に授業を実施した。このように、学生の研究指導に加え、本研究科を構成する岐阜大学及び鳥取大学の教員がスペシャリスト養成プログラムに係る授業を実施することが可能となった。鳥取大学の学長裁量経費(国際戦略経費:公募による戦略事業)において採択された「共同獣医学研究科グローバル人材育成のための国際学会等派遣促進事業」により低学年からの積極的な国際学会への参加を促し、学生を日本-インドネシア獣医学教育協会(AJIVE)主催第4回獣医学国際シンポジウム(インドネシア・バリ島・ウダヤナ大学獣医学部:2020年2月13日開催)、第9回アジア獣医病理学会(ASVP)(ベトナム・ハノイ:2019年10月7日~9日開催)へ派遣し、グローバル化人材育成及び研究者に求められる国際通用性の向上を図った。以上の状況から、本研究科の設置の趣旨・目的に沿って計画通りに進捗していると判断された。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期  
公表時期は未定

b 公表方法  
本研究科のホームページ上に公開することとする。

③ 認証評価を受ける計画  
・ 令和3年度に評価機関の評価を受審予定

- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

<岐阜大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

<< aで「有」の場合 >>

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） ]

<< aで公表「無」の場合 >>

d 公表しない理由 [ ]

<鳥取大学>

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・ 無 ]

<< aで「有」の場合 >>

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ） ]

<< aで公表「無」の場合 >>

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## ○岐阜大学大学院共同獣医学研究科委員会規程

(平成31年3月26日なし第34号)

改正 令和2年3月30日規程第76号

(趣旨)

第1条 この規程は、岐阜大学組織運営規程（令和2年度岐大規程第1号）第23条第1項及び岐阜大学大学院共同獣医学研究科運営組織規程（平成31年規程第32号）第5条第2項の規定に基づき、岐阜大学大学院共同獣医学研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 研究科委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 研究科長
- 二 副研究科長
- 三 専攻長
- 四 研究科の主指導教員の資格を有する教授及び准教授
- 五 その他研究科委員会が必要と認める者

(審議事項)

第3条 研究科委員会は、次の各号に掲げる事項について審議する。

- 一 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
  - 二 学位の授与に関する事項
  - 三 中期計画及び年度計画に関する事項（法人の経営に関するものを除く。）
  - 四 研究科長候補者の推薦に関する事項
  - 五 大学教員の教育研究業績の審査に関する事項
  - 六 教育研究戦略、教育研究方法及び教育研究組織に関する事項
  - 七 教育課程の編成に関する事項
  - 八 学生の身分に関する事項
  - 九 学生の修学支援に関する事項
  - 十 予算配分及び決算に関する事項
  - 十一 その他教育、研究及び業務に関する事項
- 2 研究科委員会は、前項に規定するもののほか、学長及び研究科長（以下この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

(議長)

第4条 研究科長は、必要に応じて研究科委員会を招集し、その議長となる。

2 研究科長に事故があるときは、副研究科長がその職務を代理する。

(会議)

第5条 研究科委員会は、構成員（長期病気療養中の者は除く。）の過半数の出席をもって成立する。

2 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。ただし、第3条第1項第5号に掲げる事項については、出席委員の3分の2以上の同意をもって決し、同項第2号に掲げる事項については、岐阜大学学位規則(平成16年岐阜大学規則第117号)第17条第2項に規定するところによる。

(専攻会議における審議)

第6条 研究科委員会は、次の事項については、岐阜大学・鳥取大学共同獣医学専

攻会議の審議結果を踏まえて審議するものとする。

- 一 学位の授与
- 二 教育課程の編成に関する事項
- 三 その他研究科委員会が必要と認める事項  
(構成員以外の出席)

第7条 議長が必要と認めるときは、研究科委員会に構成員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、研究科委員会に関し必要な事項は、研究科委員会の意見を聴いて、研究科長が定める。

2 研究科委員会の事務は、応用生物科学部事務部において処理する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(令和2年3月30日規程第76号)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。



鳥取大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

平成 23 年 1 1 月 2 1 日  
鳥取大学農学部規則第 7 号

(目的)

第 1 条 鳥取大学農学部（以下「本学部」という。）に，鳥取大学学則第 24 条の 3 に規定するファカルティ・ディベロップメント（本学部の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究。以下「FD」という。）を推進するため，鳥取大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第 2 条 委員会は，次の各号に掲げる事項の実施を任務とする。

- 一 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- 二 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- 三 FD の推進・啓発を目的とした講演会及び教職員の研修等に関する事項
- 四 その他 FD に関し必要な事項

(組織)

第 3 条 委員会は，次の各号に掲げる者をもって組織する。

- 一 教務担当副学部長
- 二 生命環境農学科及び共同獣医学科から学部長が指名した教員 各 2 人
- 三 その他学部長が必要と認めた者

(任期)

第 4 条 前条第 2 号の委員の任期は 2 年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合の後任の委員の任期は，前任者の残任期間とする。

2 前条第 3 号の委員の任期は，学部長がその都度定める。

(委員長)

第 5 条 委員会に委員長を置き，教務担当副学部長をもって充てる。

2 委員長は，委員会を招集し，その議長となる。

(会議)

第 6 条 委員会は，委員の 3 分の 2 以上の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は，出席した委員の 3 分の 2 以上の同意をもって決する。

3 委員会が必要と認めたときは，委員以外の者を出席させ，その意見を聞くことができる。

(報告)

第 7 条 委員長は，授業視察・授業参観及び授業改善計画書等 FD 活動の結果を学部長に報告する。

(指導・助言)

第 8 条 学部長は，前条の報告を基に，必要に応じ，教員に教育の内容及び方法の改善について指導・助言する。

(事務)

第 9 条 委員会に関する事務は，農学部教務係において処理する。

(雑則)

第 10 条 この規程に定めるもののほか，委員会の運営に関し必要な事項は，別に定める。

附 則

この規程は，平成 23 年 1 1 月 2 1 日から施行する。

附 則

この規程は，平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は，平成 29 年 4 月 1 日から施行する。